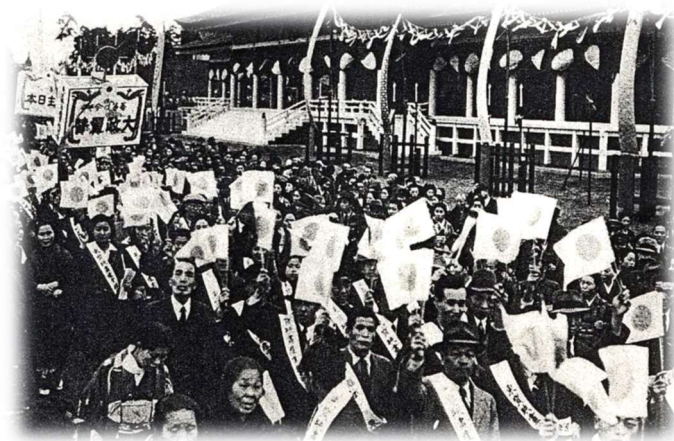




「戦果」を祝う人々の「日の丸」行列

●米国主導の戦争に同調しつづけた明仁

強権的な安倍政権が続くなかで、天皇の発言に政府への対抗的なメッセージを読み取る人が増えたのも「平成」時代の特色です。しかし天皇制と、米国への外交・軍事協調路線は、まったく矛盾のないものです。

明仁は、2001年の「米国同時多発『テロ』」に際して、ブッシュ大統領に「異例の弔意」を送り、米国のアフガン侵略では、「戦争による解放」を祝いました。また、イラクに派遣された自衛官を皇居に招いてねぎらいました。「平成」時代の後半、世界で展開されてきた米国主導の「対テロ戦争」に対して、明仁は同調する姿勢を貫いてきたのです。

●侵略・植民地支配責任を取れなかった天皇制

冷戦が終わり「平成」時代を通じて、日本政府は侵略や植民地支配の被害者への謝罪や補償を果たしませんでした。天皇は92年の訪中や韓国大統領の来日時などに、戦争や植民地支配に関わる発言をしましたが、天皇制の戦争責任への視座を欠いた無責任なものに過ぎませんでした。

「昭和天皇は平和を愛していた」と繰り返し述べる明仁の歴史観は、日本社会の歴史観を限界づけてきました。「無

責任の象徴」たる天皇を戴いている限り、侵略の歴史を直視することはできません。

●「女性は産む機械」をつづける万世一系

皇位継承問題をめぐって天皇制が大きく動揺したのも、「平成」時代の特徴です。「お世継ぎ」プレッシャーによって皇太子妃雅子がおちいった事態に見て取れるように、皇位継承問題の矛盾は大きく顕在化しました。「国民統合の象徴」が血統主義によって継承される以上、「女性は産む機械」という価値観が日本を支配し続けるのは避けられません。

女性天皇・女性宮家であろうと変わらない現実です。

●メーデーの日を篡奪する新天皇即位

新天皇の即位日が、5月1日に設定されたことも大きな問題です。国境を越え、歴史的想像力をもって労働者の連帯が祝われるべきメーデーの日に、徳仁は即位するのです。新天皇徳仁は、これまでも誕生日会見などで「若者の格差」、「貧困の再生産」に言及するなど、世界を覆う新自由主義が生み出した社会分断に「上からの調和」をもたらすことを自らの使命と感じている節があります。

戦前の日本が、世界恐慌の果てに「一君万民」思想を生み出し、天皇制ファシズムをもたらした歴史を想起しないわけにはいきません。苦難に満ちていても、労働運動の力によって生活を向上させる道を放棄してはいけません。



●神格性を保持しつづける象徴天皇制

大嘗祭（2019年11月予定）を頂点とする一連の代替わり儀式は、天皇の神格継承の意義が込められた国家神道的なものです。象徴天皇制は、「神」から「人間」への移行では決してなく、「神」と「人間」の同居／使い分けこそがその本質です。



皇室祭祀（2013年）

「人間性」を深く喧伝される明仁天皇は、父・裕仁以上に宮中祭祀に熱心でした。重点を移しながらも「現人神」の思想は戦前・戦後を貫いているのであり、その動員力の危険性は変わることはありません。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「おわてんねっと」は、来年11月に予定されている大嘗祭まで、「天皇代替わり」の全過程に抗議し、マスコミや行政を通じての奉祝賛美キャンペーンに反対していきます。

巨額の税金を投入して行われる種々の代替わり儀式に異議申し立てを行います。

「終わりにしよう天皇制」は、自由と平和、平等と民主主義を求める私たちの合言葉です。天皇制の名のもとに殺され、屈辱を強いられた無数の人々、天皇制テロルに倒れた人々と共にある言葉です。

無理に無理を重ねなければ存続しえない彼らは決して盤石ではありません。「代替わり」という天皇制最大の動揺期に、ともに声を上げる同志を募ります。

おわてんねっとへの賛同を！

行動への参加を！



（2019/1/17 発行）

おわてんねっとに団体賛同しよう！

○【おわてんねっと】(終わりにしよう天皇制！『代替わり』反対ネットワーク)は賛同団体を広く募ります。賛同団体は、ネットを含む団体名の公表が前提です。賛同費は無料です。

○【おわてんねっと】の諸活動の方針は、月に1～2回開催される事務局会議で決定します。

○意見の違いを暴力をもって解決しようとする団体の賛同はおこたわります。

↓賛同いただける団体は下記連絡先までお願いします↓

■連絡先 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31

キリスト教事業所連帯合同労組気付・靖国天皇制問題情報センター方

TEL:090-3438-0263 mail:owaten@han.ten-no.net

Twitter:「おわてんねっと」

【おわてんねっと呼びかけ団体】

○靖国・天皇制問題情報センター

○「日の丸・君が代」の法制化と強制に反対する神奈川の会

○反天皇制運動連絡会 ○天皇制いらないデモ実行委員会

開催決定！★天皇在位 30 年記念式典反対デモ

2019 年 2 月 24 日 (日) 午後 1 時

ニュー新橋ビル地下・ニュー新ホール集合 (新橋駅すぐ)

※政府主催「記念式典」同時刻に抗議デモ決行！祝わない！！



【おわてんねっと賛同団体 (19 年 1 月 14 日現在) 79 団体】

【あ行】●アキヒト退位・ナルヒト即位問題を考える練馬の会●アクティブ・ミュージアム女たちの戦争と平和資料館●NPO 法人アジア女性資料センター●アジア連帯講座●ATTAC Japan(首都圏)●Attac 東海●厚木基地を考える会●茨城不安定労働組合●岩手からアジアを考える会●映画「侵略」上映委員会●大鹿の十年先を変える会●沖縄戦と朝鮮人強制連行を記録する会

【か行】●改憲阻止！労働者・市民行動(札幌)●ガサ子ちゃん倶楽部●学校事務職員労働組合神奈川●神奈川平和遺族会●河原井さん・根津さんらの「君が代」解雇をさせない会事務局●「君が代」不起立処分と闘うグループ ZAZA●救援連絡センター●共同行動のためのかながわアクション●京都「天皇制を問う」講座実行委員会●ケミカルプリント闘争を共に闘う会●けやき台読書会●研究所テオリア●元号はいらない署名運動●憲法前文・唱和の会(栃木)●恒河舎文庫●個人情報保護条例を活かす会●国境をなくす会●子どもの未来を望み見る会

【さ行】●相模補給廠監視団●差別・排外主義に反対する連絡会●三合ケミカルプリント分会●三合労三信自動車●参戦と天皇制に反対する連続行動●三多摩労連●三多摩労働者法律センター●自由労働者連合●女性と天皇制研究会●象徴天皇制を考える会●人権と報道・連絡会●人権平和高槻市民交流会・アスネット●信仰とセクシュアリティを考えるキリスト者の会●全関東単一労働組合●全国金属機械労働組合港合同南労会支部●戦時下の現在を考える講座●「戦争と女性への暴力」リサーチ・アクションセンター●戦争と「日の丸・君が代」に反対する労働者連絡会・豊中・北摂●戦争と女性への暴力

【た行】●立川自衛隊監視テント村●地域共闘交流会●中大生協闘争支える会●辻つじ反戦ながし●天皇制と皇軍兵士の犯罪を考える会●天皇制を考える会・静岡●天皇代替わりを問う九州山口連絡会●盗聴法に反対する神奈川市民の会●盗聴法に反対する市民連絡会

【な行】●日本基督教団神奈川教区社会委員会ヤスクニ・天皇制問題小委員会●日本基督教団神奈川教区性差別問題特別委員会●日本キリスト教団鶴見教会

【は行】●排外主義にNO！福岡●バスストップから基地ストップの会●破防法の廃止を求める連絡会・東京●反安保実行委員会●反戦反天皇制労働者ネットワーク●ひこくみんつうしんリターンズ●「ひのきみ全国ネット」首都圏●ピープルズ・プラン研究所●ピリカ全国実・関東グループ●兵庫反天皇制連続講座●ふえみん婦人民主クラブ●府中緊急派遣村労働組合●府中萬歩記●平和憲法を生かす会(栃木)

【ま行】●明大土曜会有志 【ら行】●歴史は消せないみんなの会●労働運動活動者評議会●労働者共闘

まだまだ大募集！！

終わりにしよう 天皇制！



「代替わり」反対ネットワーク

2019年5月1日の天皇「代替わり」が近づいてきました。天皇制は差別制度であり、社会に様々な悪影響を与えています。天皇の退位を機に、天皇制は廃止しましょう！

●憲法に違反して「代替わり」の道筋を作った明仁

このたびの「代替わり」は天皇自らが退位を宣言し、世論を先導して国会を動かし、立法までさせて道筋をつけたものです。「憲法を守る」と宣言して 30 年前に即位した明仁は、憲法に違反して退位を実現させようとしています。

天皇の退位は、決して人間的な共感をもって迎えらるべきものではありません。明仁は退位の目的を「象徴天皇の務めが、安定的に続いていくこと」と述べています。